

2025年5月13日

各 位

会 社 名 株式会社デジタルハーツホールディングス
代表取締役社長 CEO 筑 紫 敏 矢
代表者名 (コード番号：3676 東証プライム)
執行役員 CFO 伊 丹 英 人
問合せ先 (T E L : 03-3373-0081)

特別損失(投資有価証券評価損)の計上及び2025年3月期 通期連結業績予想と実績の差異並びに個別業績と前期実績との差異に関するお知らせ

当社は、2025年3月期において、下記のとおり特別損失を計上するとともに、2024年12月11日に公表いたしました2025年3月期の通期連結業績予想と本日公表の実績に差異が生じたこと、さらに、通期個別業績においても前期実績との差異が生じたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 特別損失(投資有価証券評価損)の計上について

当社が保有する投資有価証券の一部について、取得価額に比べて時価または実質価額が著しく低下したため、減損処理により投資有価証券評価損1,184百万円を特別損失として計上いたしました。

2. 通期連結業績予想値と実績値の差異について

(1) 2025年3月期 通期連結業績予想値と実績値との差異 (2024年4月1日～2025年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	41,020	2,540	2,470	1,900	85.27
実績 (B)	39,748	2,430	2,278	629	28.25
増減額 (B-A)	△1,271	△109	△191	△1,270	
増減率 (%)	△3.1	△4.3	△7.8	△66.9	
(ご参考) 前期実績 (2024年3月期)	38,790	2,039	2,059	176	7.94

(2) 差異の理由

DHグループ事業、AGESTグループ事業ともに堅調に新規案件を獲得し、売上高・営業利益・経常利益は概ね計画通りに推移いたしました。一方、親会社株主に帰属する当期純利益については、上記1.に記載のとおり、投資有価証券評価損を特別損失として計上したことにより、計画を大幅に下回る結果となりました。

3. 通期個別業績と前期実績の差異について

(1) 2025 年 3 月期 通期個別業績と前期実績値の差異 (2024 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日)

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前期実績 (A) (2024 年 3 月期)	百万円 5,383	百万円 3,493	百万円 3,585	百万円 1,857	円 銭 83.39
当期実績 (B) (2025 年 3 月期)	2,756	1,262	1,316	304	13.67
増減額 (B-A)	△2,626	△2,231	△2,269	△1,552	
増減率 (%)	△48.8	△63.9	△63.3	△83.6	

(2) 差異の理由

子会社からの配当金収入等が減少したことにより、営業収益、営業利益、経常利益が前年を下回りました。また、上記 1. に記載のとおり、投資有価証券評価損を特別損失として計上したことにより、当期純利益も前年を下回りました。

以 上